

令和6年産春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量

ー全国の春植えばれいしょの収穫量は、226万3,000 tで、前年産に比べ3%減少ー

【調査結果の概要】

1 全国

作付面積は6万8,700haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は3,290kgで、前年産を80kg（2%）下回った。

収穫量は226万3,000 t、出荷量は194万5,000 tで、前年産に比べそれぞれ6万3,000 t（3%）、4万6,000 t（2%）減少した。

2 北海道

作付面積は4万8,700haで、前年産並みとなった。

10 a 当たり収量は3,840kgで、前年産を110kg（3%）下回った。

収穫量は187万 t、出荷量は167万8,000 tで、前年産に比べそれぞれ4万6,000 t（2%）、3万7,000 t（2%）減少した。

図1 春植えばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

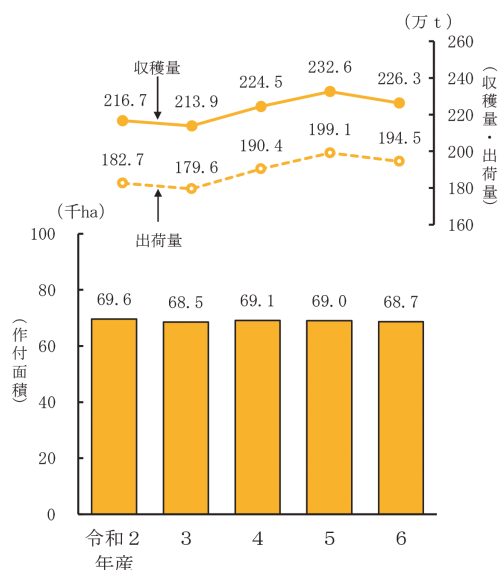
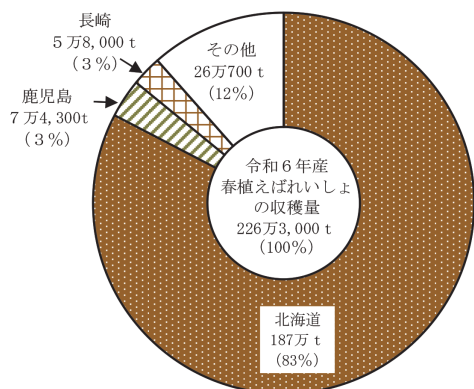


図2 春植えばれいしょの都道府県別収穫量及び割合



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない。

※令和7年2月4日に農林水産省大臣官房統計部から発表された資料から抜粋・編集している。詳細は、同省のホームページ「統計情報の」以下のURLに掲載されている。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kekka_gaiyou/sakumotu/sakkyou_yasai/r6/haru_bare/index.html